

類別：機械器具 13 聽診器

一般医療機器 一般の名称：機械式聴診器(JMDNコード：13755000)

ティーエスフォネット グランデ No. 182

【禁忌・禁止】

「使用方法」

- イヤピースが耳管に装着されていない場合は、使用しないでください。
〔耳管の金属部分で耳に傷をつけることがあります。〕

*** * ●高圧蒸気滅菌機は使用しないでください。**

【形状・構造及び原理等】

＜形状・構造＞

本品は、チェストピース（本体、リング、ダイヤフラム）、チューブ及び
耳管アッシー（バネ、耳管、イヤピース）で構成されます。



構成品	原材料
□チェストピース	
本体	ステンレス
リング	ポリアセタール樹脂
* ダイアフラム	ニトリルゴム（フッ素処理）
□耳管アッシー	
耳管	ステンレス
パネ	ポリエステル樹脂
イヤピース	シリコンゴム
□チューブ	PVC

＜原理＞

チェストピースから聴取された音は、チェストピース中心部に位置する音道を経由してチューブ、耳管アッシーを通り左右の耳に伝播します。

【使用目的又は効果】

使用目的：生体音を聴き取る。

(注意)

正確に聴診をするためには、静かな場所で行ってください。

【使用方法等】

- ・耳孔に合わせて、イヤピースを耳に装着してください。
※必要に応じて、耳管の角度調節を行ってください。
- ・チェストピースのダイアフラムを聴きたい音位にあてて、生体音を聴取します。
※なるべく静かな環境で行ってください。

＊ ＊【使用上の注意】

- ・チェストピース（ダイアフラム面）を叩かないでください。
[ダイアフラムを傷めたり、耳管を装着している場合は耳に障害をきたす恐れがあります。]
- ・性能を十分に活用するために、各パーツの取付けが緩んでいないことを確認してください。
[緩んでいる場合は確実に装着してください。]
- ・ダイアフラム、リング、イヤピース等に傷がある場合は使用しないでください。
- ・耳管、チューブ及びチェストピースの音道の中に異物が入らないよう留意してください。
[故障の原因になります。]

＊ ＊【保管方法及び使用期間等】

＜保管方法＞

- ・ 急激な温度変化のある所、極度に高温や低温になる所、湿度の高い所、直射日光の当たる所、ほこりの多い所、化学薬品の保管場所やガスの発生する所を避けてください。
- ・ チューブを折り曲げたまま長時間放置しないでください。
[チューブの寿命が短くなります。]
- ・ ダイアフラムを下側にして長時間放置しないでください。
[ダイアフラムが劣化する恐れがあります。]

＜環境条件＞

- ・使用時
温度範囲： 10～40℃
湿度範囲： 95%RH 以下（結露なきこと）
- ・保管時
温度範囲： -20～60℃
湿度範囲： 95%RH 以下（結露なきこと）

＜耐用年数＞

- ・チェストピース本体：5年（当社データによる）
- ・上記以外：1年

【保守・点検に係る事項】

- ・チューブは皮脂等の影響で硬化が促進されます。
保管条件によっては、1年程度のご使用でチューブが硬くなる
ことがありますので、ご使用後は付着物をよく拭き取ってください。
- ・本器が汚れた時は、柔らかい布でからぶきをしてください。
汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤をつけた布で汚れを
落とした後、からぶきしてください。
- ・故障したときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。

【製造販売業者および製造業者の氏名または名称等】

＜製造販売業者および製造業者＞

ケンツメディコ株式会社

TFI 0495-71-1001

取扱説明書を必ずご参照ください